第１６号（令和８年度第6号）

川田条里遺跡　発掘だより

2026.11.20

«川田条里遺跡の発掘作業が完了しました！！»

最北の調査区であるＴ８調査区の調査が無事終了いたしました。これをもちまして令和４年度から継続して実施されてきた、長野県埋蔵文化財センターによる川田条里遺跡の発掘作業が完了いたしました。今回の調査では、弥生時代から近世までにいたる複数面の水田の痕跡や、平安時代頃と考えられる古代の祭祀関連遺構、中世武士の居館「川田氏館跡」に関連する鍛冶等の工作空間などを確認することが出来ました。いずれも、川田地域の成り立ちを考える上で重要な発見となりました。これらの資料や記録などは、今後長野県埋蔵文化財センターで整理作業を行い、発掘調査報告書という形で成果を皆様にお伝えさせていただきます。５ヵ年にわたる長い間、発掘調査にご協力をいただき誠にありがとうございました。

令和4～8年度発掘調査まとめ



中世の溝を伴う掘立柱建物跡（令和5年度調査）



中世の鍛冶に関連すると考えられる石囲炉（令和7年度調査）



平安時代頃の遺構から出土した木製祭祀具（令和8年度調査）



古代水田畦畔の畔芯材（令和7年度調査）

«川田小学校の６年生が遺跡見学に来てくれました！！»

10月13日(火)に、川田小学校６年生が発掘調査現場見学に来てくれました。見学は理科・社会の授業の一環として行われ、調査現場の壁面から分かる地層の堆積状況や、発掘作業で確認された遺構や遺物を実際に見ながら、地域の歴史について勉強してもらいました。

地域の成り立ちを肌で感じるこの体験が、新たな学びや気づきのきっかけになれば幸いです。



川田小学校の遺跡見学の様子

≪速報展「掘るしん2027」で川田条里遺跡の展示が行われます≫

１月22日(金)から２月４日(木)にかけて、篠ノ井交流センターにて長野県埋蔵文化財センターの速報展「掘るしん2027」が開催されます。川田条里遺跡の調査成果についてもパネル展示等で発表する予定となっています。また、1月30日(土)には、遺跡報告会と講演会を実施します。詳細が確定し次第、センターのホームページ等で公開させていただきます。ぜひご来場ください。

(仮称)若穂スマートIC整備事業に伴う埋蔵文化財調査　川田条里遺跡発掘だより第16号(令和８年度第６号)
長野県埋蔵文化財センター
〒388-8007　長野市篠ノ井布施高田963-4　　電　話：026-293-5926
メール：maibun@naganobunka.or.jp　　H　P：https://naganomaibun.or.jp
担　当：中野、鹿田
支援業務：安西工業㈱（嶋倉、入江、川鍋）